

区 委 員 会 議 事 録

第2回区委員会

1：開催日時

平成25年12月17日（火）午後2時～午後3時まで

2：開催場所

豊山町役場会議室2

3：出席者

区委員6名中6名出席

鈴木幸育町長、事務局3名

4：議題

(1) 平成25年度農業用施設維持修繕要望箇所について

(2) その他

5：会議資料

資料1 平成25年度農業用施設維持修繕要望箇所調書（青山区）

資料2 平成25年度農業用施設維持修繕要望箇所調書（豊場区）

6：議事内容

(1) 平成25年度農業用施設維持修繕要望箇所について

・平成25年度農業用施設維持修繕箇所要望調書（青山区）及び同（豊場区）に基づき説明。

・質疑応答（要旨）は以下のとおり。

A委員： 8番のハンドルの操作は押してから回すのですか。

事務局： 今年東川ポンプの説明会をやりました。ハンドルを押して歯車が破損しない構造になっているので、押して回さないといけません。若干コツがあるのかもしれませんが。

A委員： 下げる時も一緒ですか。

事務局： 下げる時のほうがより楽だと思います。上げる時の方が少し力がかかります。来年の4月前に一緒にやりについてもいいです。

B委員： 青山の12番ですけど。これは26年度予算が付けばということですけど。予算の要請は。例えば13番は27年度予定と入っているんですが。

事務局： こちらは県の補助事業でやる予定で、一応この年度が入っているものについては県の補助事業の申請を5ヵ年計画で出すものです。要望は挙げてあります。あとは手続きの話です。

B委員： 今、水路の中で電柱が建て替えている。あれはどのような予定なんですか。

事務局： あそこは水路を逃げる形にします。真っ直ぐ通すと幅員が減ってしまうので、避ける形の計画になっております。

C委員： ここで言う修繕要望箇所ということだったので私ずっと見ていたのですが、要望を出してあるもの。その中で修繕だけですけど。本調書は、農業施設修繕ですので維持のことで言ってもよろしいですか。維持はその他ですか。

事務局： 今でもいいです。

C委員： 名古屋市との境のところで、草が非常に多くてこの間も一緒に見に行ったのですが、その草刈りだとか、その点はどのようにされるのか。今後調整なのか。

事務局： 境川のことですか。

D委員： 中道のところですか。

事務局： 繁茂状況を見ながら対応しています。あそこは春日井です。

D委員： そういう意味ではなくて、その辺を検討してもらってここで議論するよりも現場の担当から行政の方で確認されて、上の方に報告書がどのようにいっているか。だから、僕らの答えとしては春日井と名古屋市と豊山町で、もやもやになっていると説明したんです。あのままでは駄目だから豊場地区に接するところが行政でやってもらえれば行政でやってもらいたい。やってもらえないなら区委員でやるようにしないと、将来的に水路の入り口だから下の方に流れる量も減る。

事務局： あそこが春日井市になるので、豊山町の方ではできません。

D委員： 豊山町ができないということであれば、やってもいいけど。

事務局： どのラインでやるということでしょうか。

D委員： 私たちがやってしまうと問題が起きるから一応さり気無く市町村に話をしてもらって、ここを清掃しようという案を作ってもらえば区委員で田植えの前に綺麗にやる。僕らは3市町で議論しても仕方ないから。

C委員： あそこは僕らの背くらいあるので、逃げてもいいのかというのがある。

D委員： こちらとしては生産者にやってもらうというのがあるんですが、区委員が清掃ということでやらなければならない仕事ですから、その判断を。毎年言われるんです。だから来年区委員が清掃の時に皆で掃除だけやる。そういう意味です。その場で一度話し合いだけしてもらおうと、いいんじゃないかと。

事務局： 一度確認します。

C委員： それからもう一点。この間、D委員から出された1番部分からずっと含めて自衛隊部分。この間も町長さんにお問い合わせした取水口。コピーから図面を渡しましたが自衛隊の入り口までのところですね。その調整

が今後どのようにされるのか。水位が減っていて、西行堂ゲートを越えて流れ落ちる水はないわけです。その部分の調整が木津用水は関知しない。あちらの取水口が週に何回くらい掃除されるのかとか。ここが入ってこないと林先から神戸から富士のあたりですね。全く水が来なくなる。昔は沢山きていましたので、アピタの南側の林先のところですね。水の出口のところ、1 mくらい水がきていた。全く水が最近はない。特に苗田の時だとか田植え。これも町長さんをお願いしました。ここの土木課の皆さんも見てみえると思いますが、それを一つお願いしたい。毎年毎年区長が水がこないと早朝から家へ電話がかかってくる。調整ができないということであれば、しょうがない話です。上の方が全部取られて自衛隊の入り口のところがゲートを上へあげても水が垂れ落ちない。そういうことも含めて、資料2に入っていないですが、この間D委員から出されたものも一つよろしくお願いしたい。返事がいただきたい。それから西行堂川のところで草刈りをやったら草がいっぱい流れてきた。水が多かったら草が沢山流れてきてもいい。春日井市やら小牧市の担当かは、どうなっているのか。向こうの区長さんをお願いしに頭を下げてきて、また数日過ぎると水がこない。それとゴミ上げの件も流さないようにお願いしたいなと思います。

D委員： 今、C委員が申しましたように現場まで見に行ったら、堰に草が山盛り詰まって水が止まってしまったということは、確認してもらった。あのような状態が今年あった。一昨年は、スクリーンであった。もっと遡ると県が絡んでいる仕事なので、そのへんのところは県と役場で調整してほしい。

事務局： 今年の場合ですと、県が発注する前に話をして事前に業者も挨拶にきたのです。

D委員： それは聞いています。たまたま草刈りの草が全部川に落ちてしまったんではないかと私は思うんですけど。やはりそういう問題というのは、林先のところでは水が止まってしまうのです。水が大量ならよいが、あくまでも水が30 cmから40 cmくらいの管からくるだけです。そういうのも来年考えてもらうということ、来年は草が溜まらないような対策もやっぱりやってもらわないと、今後やっていく人も同じことをまた来年も経験するというのは、やはりどこかで行政の方でクリアしてもらわないと。それで私どもが今年追求しているところだったんですけど、業者が変わったとか、そういうことでは、やはりおかしいですね。

事務局： その辺は草が流れないようにやってほしいと要望は出しています。

D委員： 水が順調に流れれば何も問題はないんですけど。2年の中でそういつ

た問題が起きるもので、お願いしている訳です。改善できれば改善してほしい。

C委員： 名古屋土木の仕様書にも書いてあるかわからないが、そういうことも来年は必ず入れてもらうように。業者がやってくれなかったということがないようにお願いしたい。

事務局： どうしても町としては間接的な関与になります。

D委員： それだったら県の方をお願いして。

事務局： おっしゃられることはよくわかりますので、来年もそういうように伝えていきます。

C委員： 自衛隊の取水口のところです。西行堂の。あそこに80cmはくるように。

事務局： 草刈りの話は発注前に調整しながらやりますので、出来れば向こうの監督さんがもう少し現場を見回るとかやってもらえれば、多少はいいかなと思います。

D委員： 自衛隊の鍵の話をしましたけど、あの話も行政がシルバーにお金を払ってみえるから品質のいい仕事を。やはり行政の方がシルバーに仕事を発注されているのであるから最低限のモラルくらいのことは、行政からシルバーにやるように言ってください。今はそういうことがないので私たち情報交換も何もないんです。だからそういう面も少し調整して欲しい。シルバーの方はせっかくなんだからいい仕事をしてもらいたい。

事務局： 基本的にはちゃんとやってもらっていると思うのですが、その辺も伝えましたので、またそういう話はしていきます。

C委員： 伝えてもらうというのは、説明会でどういう説明をしてあるのか、なんだわね。ゲートを触ったら連絡を入れるようにしてほしい。その変なことが向こうで一人歩きしてまっているので、その度にどこまで知ってみえるかわかりませんが、そういうことのないようにお願いします。

D委員： 極端なことを言うとシルバーさんがあそこにゴミを上げにいかれると、一年間やってゴミがどれくらい出るという日記でも書かれれば上流から流れてくるゴミの量の統計が出ると思うんです。例えば多い少ないというのを3段階くらいの。今日行ったら多かった、今日行ったら少なかったというのをデータで取れば、ゴミの量もわかっていくと思う。将来的に上流から流れるゴミの量というのも上の方に文句を言うことも出来ますから。

C委員： 業者さんが収集にいかれるわね。どのくらいパッカー車で集めたか、そこらへんまで調査してみえるか。僕らは水がこない時に見に行くと上げたゴミがあれせん。少ないですわね。毎日上げてみえればゴミ袋にい

っぱいあるんじゃないかと思うんだわね。いい過ぎかもわかりませんが、そこらへんを報告書も作って。丸を付ければいいものね。今日は大を上げた、小を上げた何時に行ったか、そこらへんは普通は報酬貰ってやっていけば。それでこれを見て業者さんに取りにきてと。僕らも水がこないから行かないといかん。彼達も行っている。往復している。

D委員：　　そういったデータがあると上流からの水の量もわかってくるんですわ。そうすると豊山町も上流に対してこれだけの物が流れては困るといえる。これは大山川でもそうです。A委員どうですか。今年と去年の水の量は。

A委員：　　ゴミ上げは去年も今年も一緒です。水の量も一緒です。

C委員：　　D委員も林先の水位でデータを取られたんですが、今年も取りました。ガクンと落ちている時がある。それを向こうにお前達何をやったといってもらおうと蜂の巣を突ついたようなことなので、そういうことは聞きたくありません。事務局でよく考えてやってほしい。

D委員：　　例えば自衛隊でも堰を止めたらオーバーするくらいの水が流れたら問題ないんだけど、もう8割くらいのところしか水が貯まらない。その80%しか貯まらないところに流したり操作すれば、貯まるのに3時間か4時間かかる。そこだけ私らとしては、貴重な水ですから下がったというような情報交換をすればいいんじゃないかなというのが私らの答えなんです。堰を上げたり下げたりしてもらうのはいいんだけど、行政としてはお金払ってあるから当たり前だと思うんだけど、やはりそういう小さいことを。きちんと整理してもらおうと問題点も全部わかってしまう。慌てて探しに行くよりもだいぶ問題点がわかってきたもんだで、やはりそのところを僕らとシルバーと同じような仕事をしているから、そういう部分を効率的にやっていく方法を本当はセンター長を含めてでも会議が出来れば、情報交換をして対策を練っていただけないかなというのが要望です。悪いとかそういうのを言っているのではなくて、今年反省点も含めての会議ですから。センター長を呼び出して、話をしたら、来年でもいいですし、情報交換の会合を持ってもいいよというのは頂いた。直接私らとセンター長と交渉してはいかんもんで、一応行政の方にもこういうお話はしておきますので、今度役場が音頭をとって区長と役場とシルバーのセンター長と3人で問題点をこうしたらいいというので話し合いなんかを持ってもらおうと、いいんじゃないかなと思うんです。毎年別々にシルバーと区長と同じところに行って現場を見て情報交換も何もないようでは、やはり無駄なお金を使っていることになります。もっと僕らが具体的な例を言うと、対策としては来年から区長から携帯を

お願いしてシルバーに渡しますから現場行かれて異常があったときに、区長が渡した携帯から情報を下さいというような案も出しました。だからそれは行政から見たらいいのか悪いのかというのを将来話し合いの中で判断してほしい。

事務局： ちょっとよろしいですか。色々具体的な話とか要望というのが町長の対話とかでも伺っているところではあるんです。今日もう一度そういう話をさせていただくのはいいですけど、一旦伺っておりますので、その話を整理をして3回目の区委員会があるのでその辺でもう一度お話をすればよろしいのかと思います。どんどん収集つかなくなりますので基本的なお伺いは認識していますから、その辺を整理しつつまとめるということにしますので、他になにかございましたら。

C委員： 今まで事務局が言われたようなことがなかったから今言いました。

事務局： 他にご意見等ございますか。

(2) その他

- ・質疑応答は特になし。

(終了：午後3時)